



メロン、丸い形は地球に見える?メロンのようにおいしく、その表面の網目のように緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします!

[2024年度テーマ]



## 半径5メートルの多文化共生

小学校の教室から広がる世界～小学校多文化理解プログラム開始10年を迎えて～

{ 2024年度の「めろん」では、「半径5メートルの多文化共生」という年間テーマを設け、協会の中で、あるいは書き手の身近な関係性の中で起こる多文化にまつわる出来事や経験から、読者とともに考えていきたいテーマについて問題提起していく。手の届く「半径5メートル」のできごととして、「自分ごと」として考えてほしい。 }

「小学校多文化理解プログラム」(以下、小プロ)が2015年にスタートして早くも10年が経とうとしている。地域で暮らす外国人市民を箕面市内の小学校に派遣するプログラムとして、全14校で毎年各学校2学年に対して講師を派遣している。10年間で学校に派遣された講師はのべ697名(2024年3月末時点)で、記事作成時、18名(10か国)の講師が登録されている。今回、2名の講師に小プロへの想いや大切にしていることを聞いた。(野崎、坂口、小野田)

まりようこ  
麻梁子さん  
中国・陝西省  
出身。



Q.小プロの講師を始めたきっかけは?

2023年から、今年で3年目になる。職員の野崎さんから声を掛けてもらったことがきっかけ。もともと協会とは、コムカフェのシェフをしたことが始まりで、当時はジャンジャン麺を作りに来ていた。その頃からだともう7～8年のお付き合いになる。今は、「みのお外国人医療サポートネット」で中国語の通訳をしたり、昨年「外国人防災アドバイザー」を務めていたり、協会とは繋がりが長くなっている。

北摂には長く暮らしているが、以前堺市に一時住んでいた際、自治会や自分の子どもが通う小学校のPTAから中国語を教えてほしいと依頼があり、よく地域の方と関わっていた。自分が留学で日本に来たこと、家族のこと、自国の文化など、聞かれたら色々話をしていた。そんなこともあってか、みんな親切にあたたかく迎え入れてくれた。今でも、当時お隣に住んでいた方とは仲良しだ。

Q.小プロで講師をしてみて感じていることは?

自国の文化を紹介すると、子どもは楽しそうに聞いてくれ、好奇心旺盛だと感じる。授業が終わると、たくさんの子どもが私の元へ寄ってきて質問をたくさんしてくれるので、私も嬉しい。どの国や文化にも、良い側面だけではなく悪い側面もあると思っている。私も中国にいたとき、自由に勉強できない時代を経験したが、国や民族といった枠をこえて、子どもたちに良いことも悪いことも伝えていきたいと思っている。

Q.子どもたちの反応で印象に残っていることは?

中国では、手で数字を数える際に、6～10も片手で数える。日本の数え方とは少し違うのだが、授業を受けた子どもが中国での10の数え方を知っていたことがあり、みんなの前で嬉しそうに発言してくれた。他の子どもたちもすごく真剣に、楽しそうに、いろんな文化を覚えようとしてくれた。今の子どもはネットの存在があり、中国について既に自分で調べて知っていることもある。歴史に興味がある子から、「一番えらい皇帝はだれ?」と、質問をされたことがあって、そんなことも考えているんだ、と驚いた。



ある日の「小プロ」授業のようす。



中国での「6」の数え方の一例。

No.210 発行元・返還先：(公財) 箕面市国際交流協会

【賛助会員数】個人：295名 法人：25団体(2月14日現在)

〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター内

Tel: 072-727-6912

Fax: 072-727-6920

E-mail: info@mafga.or.jp

Web: https://mafga.or.jp



### Q. 授業をする際に、気をつけていることは？

中国ルーツの子どもがいるとき、人と違うことを知られたくない、自国のことを話したくない、などと思う場合には無理に話を振ったりすることはせず、そっとしておく。本人の状況を一番大事に考え、それぞれで違う対応を心掛けている。中には日本に来たばかりで、まだ日本語があまり通じない子どももいれば、日本で生まれ育っている子どももいて、その背景は本当に様々だ。そんな子どもたちと一緒に暮らすクラスの子どもたちにとっても、小さいときに色々な背景があることを知る機会があるというのは、とても良いことじゃないかと改めて感じている。

自分の息子が、小学校1年生で転校生として学校に入ったときは「日本人でもないが中国人でもない」という思いもあってか、3年生くらいまでクラスで浮いているようだったが、私が地域や学校に関わるようになってだんだんと溶け込めるようになった。子どもも自信をもって「中国人だ」と自己紹介できるようになったのも大きいと思う。周りの子どもたちは「知らない」、「よくわからない」という理由で、不安に感じていたのではないだろうか。みんなに、もっと中国のことを、ニュースだけではなく知ってもらいたい。

### Q. 小プロの講師を始めたのは、いつ頃？

小プロが始まって間もない、2016年頃。「ただの文化紹介にとどまらない、ちがいを知って認める」という小プロのねらいに共感し、始めた。小プロで講師をやるようになってから、ほかにも拡げていきたいと感じ、豊中市や自分の住む吹田市でも講師をやったことがある。小プロでの実践を生かすことも多かった。



中原あや子  
エリアネさん  
スラジル・  
サンパウロ州  
出身。

### Q. 講師を長年していて、小プロに対する想いや大切にしていることは？

「楽しい」、「かわいい」、「きれい」な海外を見せるのであれば、ガイドブックで足りる。安全な内容のみを提供するのではなく、ネガティブな内容でもありのままを見せることを大切にしている。そして、ただ見せるのではなく、その一歩先を考えさせるように心がけている。例えば、ブラジルの印象を聞いたとき、ある子どもが「強盗が多い」と言った。それは、ブラジルのある地域においては、ひとつの側面と言えるかもしれない。そのとき私は、「じゃあ、なぜ強盗が多い地域があると思う？」と問いかけ、考えさせた。授業で良く取り上げるテーマにブラジルの貧富の差があるが、なぜ貧富の差があるのか、また「スラム街に住んでるから幸せではない?」、「高級住宅に住むから幸せなの?」といった価値観のことなど、深掘りして伝えるようにしている。「ちがい」をないことにせず、話していこうよ、というのが私のスタンスだ。

### Q. ほかに授業を行ううえで心がけていることは？

子どもたちの批判的思考 (critical thinking) を養うことができるような授業をしている。批判的思考が身につけばメディアなどで一面的な情報にふれたとしても、「本当かな?」と考えることができる。それ以上に、ネガティブなことにふれないことで、子どもたちが「守られすぎ」てしまって、批判的な思考を身につけられないことをおそれている。正直、高学年向けではあるので、1~3年生に対しての授業はあまり得意ではないかもしれない(笑)。でも、他市の同様のプログラムで、小学5年生向けで45分間食べ物の紹介だけ、という授業があって、「5年生の授業でそこを深められないのはもったいない!」と感じたことを覚えている。

### Q. 子どもたちへ伝えたいメッセージは？

「ちがいはすごく良いんだよ」というのがいちばん伝えたいメッセージ。みんなと一緒にじゃなくても、あなたはあなたのもまで良い、ということ伝えたい。クラスの全員に伝えることが難しくても、一人でも伝わったら「よし」と思って授業をしている。

箕面市国際交流協会の

多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912

(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、

中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

※ギャラリー・カフェともに月・火曜定休

**チカノバ** ギャラリー：10:00 ~ 21:00  
カフェ：11:00 ~ 20:30 (日曜は~18:00)  
水・木・金の14:00 ~ 16:00はカフェをクローズします

協定管理者：(公財) 箕面市国際交流協会

「フード」×「アート」×「ハート」をテーマに、箕面船場阪大前駅改札すぐにオープン!



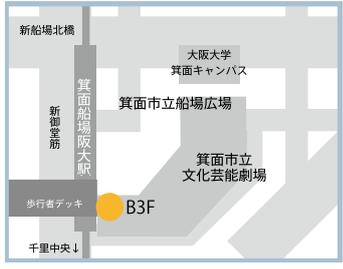
ホームページ



Facebook



Instagram



北大阪急行線・箕面船場阪大前駅 改札階 (地下3階)  
(〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-7-35 箕面市立市民ギャラリー)  
TEL:072-734-8711 (ギャラリー) / 072-734-8722 (カフェ)  
FAX:072-734-8732 Email:chikanova@mafga.or.jp

自身の子どもの学校や地域に積極的にかかわることで、子どもにとってもポジティブな影響があったと語る麻さん。その経験が小プロ講師をするモチベーションにつながっているように見えた。その一方で、中国ルーツの子どもへの接し方については、「こうあるべき」と決めつけず、子どもに合わせて対応していると言っていたのが印象的だった。中国につながる子どもたちは、箕面市でも急速に増えている。アイデンティティのはざままで揺れる子どもたちにとってもプラスになるような授業を提供できるよう、麻さんの心配りが垣間見えた。

また、エリアネさんは、「ただの文化紹介にはしたくない」という想いがひしひしと伝わってくるようなインタビューだった。講師のエリアネさん自身がいきいきと授業をすること自体が、「ちがいは良い」ということを体現しているように感じられた。日本の学校現場ではセンシティブなテーマは敬遠され「取り上げないでほしい」と言われることもしばしばあり、その調整に苦心することも多いそう。「小プロ」のチャレンジは、今も日々続いている。



## 多文化リレーエッセイ

### 人に自慢できる達成というのは(ウィエン)

私は2年半遅れて大学に進学した。同級生が大学を卒業し、大手企業などに入社してこれから立派な社会人になる時期に、私は未だにダラダラと日々を過ごしている大学2年生だ。ちょうどその頃、協会でのインターンシップを始めた。自分でも同級生みたいに人に自慢できる達成を果たさないといいけないと思っていた。だが、インターンシップが終わりに近づいて、人に自慢できる達成を探し続けるより、ごくわずかな瞬間でも誰かを幸せにするようなことこそが最大の達成だと気づいた。

子ども事業で、外国にルーツを持っている子どもの宿題を手伝ったり、勉強が終わったら遊ぶ相手になったりしてきた。毎週子ども事業に通っている姉妹がいたが、人見知りな一面があり言葉を交わしてくれなさそうだった。どうしたら言葉を交わしてくれるか良く分からない間でも、「おはよう」からでも自分から積極的にあいさつしてみたり、見守っている存在になってみた。気が付いたら、私に話しかけてくれたり、楽しく遊んでくれたり、頼りになるお姉さんとして見てくれた。

しかし、子どもは感情の変わりも早いのだ。先週来た時はとても楽しく遊んでくれたのに、今週は不機嫌な表情で接していた。どうすれば気分を良くさせることができるか最初かなり悩んでいたが、事業に慣れてくると、それはむしろ子どもを押さえ付ける行動だと気づいた。そして、社会に出ると、楽しくないことが起きて表情を隠さないといけない私たち大人にとっては、子どもの嫌いなことがあればすぐに伝えるという姿勢が愛しく思えるようになって、それを守りたくなってきた。

インターンシップを通して誰かの喜びにつながったり、出会いに恵まれたりすることは、MAFGA だからこそできるのではないかなと思う。この貴重な経験をさせていただいてありがとうございました。



#### 【筆者紹介】ドアン・ミン・ウィエン(協会インターン)

2024年度協会インターン。けん玉検定1級保持者。ベトナムでは午後からの仕事・勉強にそなえて「昼寝タイム」があるのが日常的だが、協会では休憩時間が短くてじゅうぶん昼寝ができないのを残念に思っている。

## 唐木幸子バレエスタジオ ～箕面の地で40年の歴史～

\*バレエコース：「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Diploma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才～80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

\*健康コース：徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。

〒562-0041 箕面市桜4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前(駅より30M)  
072-721-6300/721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>

(公社)日本バレエ協会会員・AODT会員



## 国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ



【申込み先】 ☎: 072-727-6912 FAX: 072-727-6920 Web: mafga.or.jp

## 相談会

3/1 (土)  
13:30-15:30

## 小学校生活についての相談会

外国にルーツのある子どもと保護者のための小学校生活についての相談会を、開催します！箕面市立小学校の先生に直接質問できます。

対象：外国にルーツを持つ子どもと保護者 (通訳が必要な人は事前申込み)  
場所：多文化交流センター 参加費：無料

## 説明会

3/4 (火)  
18:30-19:30

## ホストファミリー説明会

大阪大学で学ぶ留学生との宿泊を伴わない交流「ホームビジット」。出身国や文化背景、阪大での所属や、滞在期間はさまざまです。留学生との交流を通して、多様な出会いを体験しませんか。

場所：多文化交流センター  
参加費：無料  
定員：10名程度 (要申込み)  
申込み：QRコードから

## イベント

3/5 (水)  
13:00-14:30

## Café com Livros ブラジルブックカフェ

ブラジルに関する本、ポルトガル語の絵本を始めとしたさまざまな書籍を広げて、ゆる〜くつながります。

場所：大阪大学箕面キャンパス  
3F小上がりスペース  
参加費：無料 (申込み不要)

## イベント

3/12 (水)  
15:00-16:30

## 南米 (エクアドル、ペルーほか)、タイ、箕面、そして…

3年ほど comm cafe 担当職員を務めた斎藤綾子さんが comm cafe にたどりつくまで、南米やタイで暮らしたお話を聞きます。

場所：comm cafe  
参加費：無料 (ワンドリンク制)  
申込み：072-727-6912

## 読書会

3/16 (日)  
14:00-16:00

## Sunday Book Review

1930年代の米国が舞台の E.B. ホワイト著『Charlotte's Web』を読みます。箕面市内学校 ALT を講師に迎え、一緒に英語の本を読む楽しい読書会です。毎月、第三日曜開催。◎ スミス マデリン (箕面市立南小学校 ALT)

場所：多文化交流センター  
参加費：無料 (別途、参加者・講師  
ドリンク代等 600円程度)  
申込み：072-727-6912

## 周年イベント

## 「チカノバ」開館 1周年記念イベント

3/22 (土)  
① 11:00-12:30  
② 14:00-17:00  
3/23 (日)  
③ 13:30-17:00  
④ 18:00-20:00市民ギャラリー「チカノバ」がオープンして1周年！「フード」「アート」「アート」が詰まったさまざまな企画をご用意して、お待ちしております！  
① チカノバ事業報告&軽食つき交流会  
② 映画『もっと真ん中で』上映会&監督トーク  
◎ 李 信恵 ◎ 呉 素暎 ◎ 梁 千賀子  
③ 等身大の「人」を書くワークショップ&トーク ◎ 華雪  
④ 「チカノバ」ストーブを囲んでの語り合い ◎ 中川 欣也場所：市民ギャラリー「チカノバ」  
参加費：① 1,500円 (軽食・ドリンク付)  
②③無料 ④ 1,200円 (ワン  
ドリンク&おつまみ 1品付)  
定員：①③④ 20名  
② 30名  
申込み：QRコードから

## キューズリビング

## 食でつながる、このひと、この世界

3/25 (火)  
① 10:30-② 13:30-地域で暮らす外国人市民を講師に迎え、食をテーマに文化や講師の経験を紹介し、ドリンク片手に、ざっくばらんにおしゃべりしましょう。  
◎ 洪 美羅 (韓国出身)場所：キューズリビング (みのおキューズモール)  
参加費：各回 550円 (要申込)  
定員：各回 5名  
申込み：QRコードから

## イベント

## 春休み阪大でアートしよう

3/26 (水)  
13:00-14:00頃

アートを通して多様性に触れる機会をつくりたい。お絵描きをして、自分の作品を発表。お互いのちがいを発見して楽しむ春休みの企画。集まれ小学生！ ◎ 中井 美恵子 (臨床美術士)

場所：大阪大学箕面キャンパス  
3F小上がりスペース  
参加費：無料 (申込み不要)

## 国際理解のための語学講座 受講者募集！

QRコードもしくは協会ホームページから申込みフォームにジャンプ！  
既存受講生優先。申込み多数の場合は先着順となります。

場所、日時、定員については、以下の表をご覧ください。

【受講料】①~⑧…賛助会員:31,350円 (1,650円×19回) 一般:41,800円 (2,200円×19回)  
⑨・⑩…賛助会員:20,900円 (1,100円×19回) 一般:31,350円 (1,650円×19回)

- 各クラスとも所定の人数に達しない場合は開講できない場合がございます。
- 前期受講生を優先します。申し込み多数の場合は先着順となります。
- 受講可否は4月初旬にメールで連絡します。



申込みフォーム

講座名	場所	日程	時間	講師	定員
① ショーンさんのせんは英会話 L-1	箕面市立船場生涯学習センター	毎週水曜 (4/16~)	10:30-11:30	ショーン・ジョーンズ	10名
② マリナさんのせいなん英会話 L-2	箕面市立西南生涯学習センター	毎週水曜 (4/16~)	10:00-11:30	東堂マリナ	15名
③ マリナさんの日常英会話 L-2	箕面市立多文化交流センター	毎週木曜 (4/17~)	13:30-15:00		
④ ショーンさんの日常英会話 L-1		毎週金曜 (4/18~)	13:00-14:30		
⑤ ショーンさんのトピックで英会話 L-3		毎週水曜 (4/16~)	13:00-14:30		
⑥ ドナルドさんのテーマで英会話 L-3		毎週金曜 (4/18~)	13:30-15:00		
⑦ アレッシアさんのイタリア語 L-2		毎週木曜 (4/17~)	9:30-11:00		
⑧ アレッシアさんのイタリア語 L-3		毎週木曜 (4/17~)	11:15-12:45		
⑨ ロクサナさんの子ども英会話 K-1	箕面市立船場生涯学習センター	毎週水曜 (4/16~)	16:30-17:30	ロクサナ・ロベス	10名
⑩ ロクサナさんのせんは子ども英会話 K-1		毎週木曜 (4/17~)	18:00-19:00		

※レベルの目安 大人向け：L-1入門/L-2初級/L-3中級 子ども向け：K-1小学校低学年レベル

# 他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの団体へお願いします。

<p><b>相談会</b></p> <p><b>3/1 (土)</b> 11:45 開場 / 12:00 開会</p>	<p><b>外国人お住まい無料相談会</b></p> <p>英語・中国語・韓国語で、不動産について、相談できます！今回のテーマは、住まい探し(賃貸)についてです。無料のスナック(キンパ or ポジャンマチャトースト)とワンドリンクがつきます。</p>	<p>場 所: comm cafe 参加費: 無料 申込み: QRコードから 問合せ: 072-737-9488 定 員: 20名 (事前申込み優先) 主 催: 株式会社匠心国際</p> 
<p><b>展示 &amp; ステージ</b></p> <p><b>3/5 (水) - 9 (日)</b> 10:00-18:00</p>	<p><b>遊牧民ひろば~観て、聴いて、遊牧文化を体験する~</b></p> <p>遊牧文化が大集合！写真の展示、遊牧民雑貨の販売、馬頭琴 &amp; ドンブラ体験コーナーのほか、内容盛りだくさんのステージもあります！詳細は、QRコードからチェック！</p>	<p>参加費: 無料 (チップ大歓迎！) 申込み: 不要 場 所: 市民ギャラリー「チカノバ」 主 催: 北方アジア文化交流センターしゃが</p> 
<p><b>セミナー</b></p> <p><b>3/8 (土)</b> 10:00-11:30</p>	<p><b>国際交流員による人権セミナー</b></p> <p><b>「メキシコとニュージーランドの人にとってのアイデンティティ」</b></p> <p>箕面市の国際交流員が、それぞれの出身(ニュージーランド・メキシコ)について、そのアイデンティティについて紹介します。 ◎ ニール・トレース (箕面市国際交流員) ◎ オーランド・サモラ (同)</p>	<p>定 員: 30名 (中学生以上) ※中学生は保護者同伴 参加費: 無料 場 所: 箕面市役所 主 催: 箕面市人権文化部文化国際室 申込み・問合せ: 072-724-6769</p>
<p><b>講演会</b></p> <p><b>3/21 (金)</b> 17:30 開場 18:30-21:00</p>	<p><b>みんなく公開講演会「不安の時代-若き人びとの心のゆくえ」</b></p> <p>若年層をとりまく現状や、不安に対するローカルな実践やアプローチについて、日本、セネガル、ブラジル、韓国の事例について触れながら考える。登壇者全員によるディスカッションもあり。 ◎ 鈴木 晃仁 (東京大学教授) ◎ 奥田 若菜 (神田外語大学教授) ◎ 阿毛 香絵 (京都大学助教) ◎ 諸 昭喜 (国立民族学博物館准教授)</p>	<p>場 所: オーバルホール (大阪市北区梅田 3-4-5 毎日新聞大阪本社ビル B1) 参加費: 無料 定 員: 480名 (申込み先着順) 申込み: 左記 QRコードもしくは電話 申込み・問合せ: 06-6878-8209 主 催: 国立民族学博物館</p> 
<p><b>大阪大学</b></p> <p><b>3/21 (金)</b> 19:00-20:00</p>	<p><b>マンズリー多文化サロン</b></p> <p><b>「フランス語を通して見ることばと多様性」</b></p> <p>大阪大学の教員が、諸外国・諸地域の文化や生活などを紹介。 *オンライン併用のハイブリッド開催です。 ◎ 栗原 唯 (大阪大学 人文学研究科 講師)</p>	<p>参加費: 無料 場 所: 大阪大学箕面キャンパス 1F 大講義室 申込み: 外国語学部 HP (QRコード) もしくは電話 主 催: 大阪大学外国語学部 申込み・問合せ: 072-730-5013</p> 
<p><b>講演会</b></p> <p><b>3/22 (土)</b> 13:30-15:00</p>	<p><b>みのお中国文化に親しむ会 第75回講演会</b></p> <p><b>「見え隠れた龍の姿 ~中国文化の一瞥」</b></p> <p>今回は「中国文化における龍」について、中国人とのむすびつきにもふれながら、ひとときです。 ◎ 張 小鋼 (金城学院大学文学部教授)</p>	<p>場 所: 船場生涯学習センター 参加費: 2,000円 (学生以下1,000円) 主 催: みのお中国文化に親しむ会 後 援: (公財) 箕面市国際交流協会 申込み・問合せ: 072-722-6234 (市村)</p>
<p><b>大阪大学</b></p> <p><b>3/24 (月)</b> 13:30 開場 14:00-17:00</p>	<p><b>阪大ふくふくセンター主催シンポジウム</b></p> <p><b>「ことばの教育・継承・復興」</b></p> <p>海外の様々な地域でルーツの異なる多様な学習者を対象に言語教育分野の第一線で活躍する方々を招き、多文化共生社会の実現における言語の問題について考える。 *終了後に、交流会 (別途要申込み) もあります！ ◎ Pia Arboleda (ハワイ大学マノア校 人文言語文学部インド太平洋言語文学科 教授) ◎ Quyen Di Chuc Bui (カリフォルニア大学ロサンゼルス校 ベトナム語講師) ◎ 簡月真 (台湾国立東華大学 民族言語及びコミュニケーション学科 教授兼主任)</p>	<p>場 所: 文化芸能劇場小ホール 参加費: 無料 (交流会は1,000円) 定 員: 300名 (シンポ) 申込み: Peatix ページ (QRコード) から 主 催: 大阪大学大学院 人文学研究科 附属 複言語・複文化共存社会研究センター (通称: 阪大ふくふくセンター) 問合せ: 072-730-5013</p> 

*coupe de Minami* スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

**町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？**




ボディに布を直接のせて服をつくってみましょう！ (立裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和42~45年 フランス・パリの洋裁学校にて立裁断、デザイン等を修得

昭和45~47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー

昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします！ ◆パターンや立裁断も教えます。 ◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！

●問合せ: 〒562-0012 箕面市白島2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151  
E-mail info@coupe-de-minami.com URL http://www.coupe-de-minami.com

3月  
March

# comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

- ベジタリアン、ハラール、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook/Instagram をご覧ください。



ホームページ



Facebook



Instagram



AirPAYを導入しました！  
各種電子決済、QRコード決済が  
ご利用いただけます。

## おしらせ

## ドリンク 50 円引きキャンペーン

図書館帰りにほっとひと息つきませんか？小野原図書館で図書貸出時に発行されるレシートを注文時にご提示いただくと、レジにて対象ドリンク（コーヒー HOT/ICE、紅茶 HOT/ICE など）が 50 円引きです。

## おしらせ

## クーポンの有効期限は 3 月末です！

コムカフェクーポンの利用期限が迫っています。3/30 までに使用ください（3/31 は休館日です）。2 号店「カフェ・チカノバ」でもご利用いただけます。

ス… スナックの日

イ… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どうようび	にちようび
					1 イ 12:00～ お住まい相談会 (P.5 参照) ランチはお休みです。	2 ス MAFGA スナック
3 休館日	4 店休日	5 ス MAFGA スナック イ 15:00～16:30 南米、タイ、箕面、 そして… (P.4 参照)	6 ス MAFGA スナック	7 ノックさん 《タイ》	8 ティさん 《ベトナム》	9 詳細・申込み↑ 13:40～15:10 学校文化から考える、 身近な社会のモヤモヤと 多文化共生 ス MAFGA スナック
10 休館日	11 店休日	12 マリナさん 《スロベニア》	13 山口さん 《中国》	14 ス MAFGA スナック	15 協会主催事業のため ランチはお休みです。	16 ス MAFGA スナック
17 休館日	18 店休日	19 ノックさん 《タイ》	20 祝日 ス MAFGA スナック	21 協会主催事業のため ランチはお休みです。	22 ス MAFGA スナック	23 ス MAFGA スナック
24/31 休館日	25 店休日	26 チーム・シカモ 《トルコ》	27 マリナさん 《スロベニア》	28 洪さん 《コリア》	29 ス MAFGA スナック	30 ス MAFGA スナック

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋真佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、山下三千世、鷺尾則昭

【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、坂口ピーター、小野田亜紀